

# 2022国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2022

## 『iREX2022 ONLINE』 オンライン会場出展のご案内

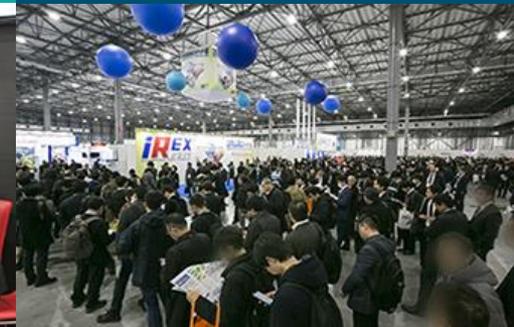
オンライン会場開設期間：2022年3月1日(火)～18日(金)

2022  
International Robot  
Exhibition

ロボットがつなぐ人に優しい社会

最終申込締切  
2022年2月14日(月)

- P1 開催にあたって／開催概要
- P2 ハイブリッド展とは
- P3 出展のメリット
- P5 公式サイトからハイブリッド展トップページへの遷移
- P6 トップページからオンライン出展ブースへの遷移
- P7 オンライン出展ブース機能説明
- P8 出展料金
- P9 オプションメニュー（有料）について
- P10 出展者ウェビナー（有料）について
- P12 出展者ウェビナーの告知について
- P13 リアル出展のみの場合について
- P14 オンライン会場への来場者誘致策
- P16 オンライン会場 全体スケジュール
- P17 オンライン会場出展者向けサービス
- P18 出展申込方法／出展規定・キャンセル料／出展申込期限



※オンライン会場の各ページは現在作成中のため、実際の画面と異なる場合があります。

## 開催にあたって

国際ロボット展は、1974年の初開催以降、2年に一度の開催で、今回で24回目を迎え、“世界最大規模のロボット専門展”として国内外から高く評価されています。「2022国際ロボット展」は、「ロボットがつなぐ人に優しい社会」をテーマに、人とロボットが共存・協働する社会を目指して開催いたします。会期中は、国内外より最先端のロボットが展示されるほか、AI、ICT、要素技術などロボットに関わる高度な技術が一堂に展示されます。

また、今年はハイブリッド展（オンライン会場+リアル会場）として開催することで、“オンラインだからこそそのメリット”と“リアルだからこそそのメリット”を掛け合わせ、より質の高いマッチング、商談の機会を創出いたします。メーカー、ロボットSIer、ユーザーの垣根を超えた新たなサービスや技術創出の場として、より社会実装を目指した展示会を開催します。ぜひ、皆様のご出展をお待ちしております。

(一社)日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

## 開催概要

**名 称**：iREX2022 ONLINE

**会 期**：2022年3月1日（火）～18日（金）／**入場料**：無料（登録制）

**主 催**：(一社)日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

### 【リアル会場】

**名 称**：2022国際ロボット展（iREX2022）

**会期・会場**：2022年3月9日（水）～12日（土）・東京ビッグサイト **入場料**：1,000円（登録制）

**主 催**：(一社)日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

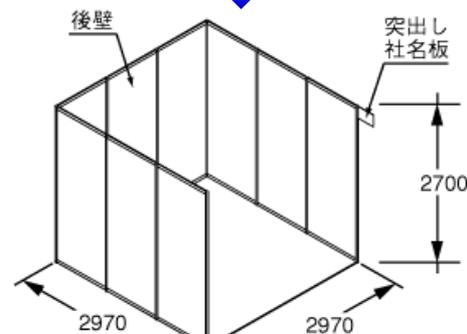
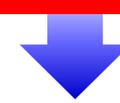
**後 援**：経済産業省、厚生労働省、国土交通省、総務省、文部科学省、日本商工会議所、  
新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、日本貿易振興機構（JETRO）、  
日本放送協会（NHK）〈順不同、申請予定、法人格略〉

2022国際ロボット展は「オンライン会場」「リアル会場」の2会場での開催となり、両会場を総合してハイブリッド展と呼びます。以下はハイブリッド展の構成イメージです。

## 2022国際ロボット展 INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2022



オンライン会場の出展料金はP8・9をご覧ください



リアル会場の出展申込は終了いたしました。

ハイブリッド展としてオンライン出展とリアル出展を掛け合わせることで、出展コンテンツの価値をより向上させます。

ハイブリッド展として  
両会場への来場者の動きを創出



オンライン会場

回遊を促進

リアル会場

出展コンテンツに合わせて  
両会場で効果的な展示を！

カタログや動画などで訴求が可能なものはオンライン会場へ、実機・実演展示などリアルでしか行えないものはリアル会場へ！  
オンラインとリアル両会場を掛け合わせた展示をオススメします。

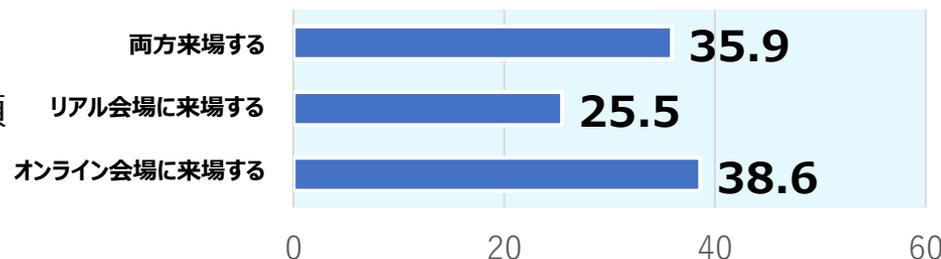
会場をまたいだ来場動線を創出！

リアル会期前にリアル出展ブースへの誘導ツールとして活用することで、リアル会場で質の高い商談が期待できます。  
また、リアル会期後には、予定があわずリアル会場に来場できなかった層や来場された方へのフォロー情報発信ツールとして活用できます。

会場によって異なる層にリーチ

オンライン会場とリアル会場の来場者層はそれぞれ異なります。オンラインとリアルを組み合わせた出展で、顧客見込客の取りこぼしを防ぐことができます。

オンライン & リアル両会場開催時の来場について  
(2020年日刊工業新聞社開催オンライン展来場者アンケートより)



## 出展のメリット②

リアル会場の補完として、オンライン会場では以下のメリットがあります。

### 時間や場所の制限が少ない

開催時間や場所による制限が少なく来場することができるのがオンライン会場です。

来場したくても来場できない方に対し、オンラインを通じたPRが可能です。



### 海外市場へのアプローチ

オンライン会場には英語切り替え機能を設けています。国内市場だけでなく、海外市場にもアプローチが可能です。



### ブース来訪者のデータをリアルタイム取得&分析可能

来場者が出展ブースを訪れたタイミングで名刺情報が取得でき、出展者専用サイトでダウンロード可能です。

別途オプションとして、詳細ログの取得機能などもご用意しております。(P9参照)



### 会期中でも 出展内容の入れ替えが可能

オンライン会場の出展内容（情報）は、出展者専用サイトから「いつでも」「何度でも」編集出来ます。リアル出展ブースとのかけ合わせで効果的な情報発信・来場者層へのアプローチが可能となります。



### 人手不足や日程が合わず どうしてもリアル会場への出展が難しい方 の最終手段として

人手・日程・経費などを理由に、リアル会場にどうしても出展できない方も、オンライン会場であればそれらの問題をクリアにできます。

新たな販路開拓を諦める前に、オンライン会場を活用ください。



ハイブリッド展は、リアル会場での出展効果をより高め、オンラインでの新たな顧客層との繋がりも期待できます！

質の高いマッチングを実現するツールとして、オンライン+リアル両出展ブースをご活用ください。

# 公式サイトからハイブリッド展トップページへの遷移

※画像は現在作成中のためイメージです。

公式サイト ( <https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/> )にオンライン展へのリンクボタンを設置します。

## ■ 展示会公式サイト



ハイブリッド展入口  
へのボタンをクリック

## ■ ハイブリッド展トップページ



## おもな要素 (ページ)

- 出展者検索 (オンライン会場・リアル会場)
- 講演・ウェビナー・セミナー情報
- お知らせ
- 来場者マイページ
- リアル会場情報
- 出展者専用サイト
- プレス登録
- FAQ
- お問い合わせ

ハイブリッド展の閲覧は以下の  
各ブラウザ最新版を推奨します

- Google Chrome
- Mozilla Firefox
- Microsoft Edge
- Safari



## ① おすすめブース表示機能

入場登録時のアンケート回答や閲覧履歴をもとにおすすめブースを表示

## ② 日英対応サイト

英語表示で海外からの閲覧者にも対応。

(各ブースの掲載情報は自社で英訳が必要です)

# トップページからオンライン出展ブースへの遷移

※画像は現在作成中のためイメージです。

## ■ トップページ

## ■ 検索ページ

## ■ 一覧ページ



ブースグレード上位順で掲載。  
同タイプのブースは申込順・ランダムで掲載。

検索結果画面を経て  
出展ブースへ

① 出展者検索

② 一覧ページ

③ おすすめブース

ブース来場者のログ（名刺情報・業種）がこのタイミングで取得できます

## 出展ブース（ページ）の表示方法

PC、スマートフォンやタブレットなど、  
どの端末からでも閲覧可能です。



出展ブースの機能についてはP8をご覧ください

# オンライン出展ブース機能説明（※11月25日更新）

※画像は現在作成中のためイメージです。

出展ブースには以下の機能が標準装備されております。

## ①展示（パネル・動画）

お申込みいただいたブースプランに応じて「10点・5点3点」の資料アップロードが可能です。ファイル形式は選択式です。

※点数は日本語・英語用それぞれご用意します。

## ②ロゴ・キャッチコピー掲載

ロゴやキャッチコピーなどを出展者専用サイトからアップロードできます。

## ③お問合せ・商談予約フォーム

来場者からの問合せ・商談予約に対応するフォームです。

## 【仕様変更】

名刺情報の取得が可能になりました。

## 【ブース来訪時名刺情報が取得可能】

・来場者が出展ブースにアクセスした時点で、名刺情報の取得が可能です。  
※社名・団体名、所在地、所属、氏名、TEL、E-mail、業種

## 【お問合せ・商談予約フォーム】

お問合せ・商談予約フォーム

出展者との商談をご希望の方は、以下フォームに必要事項を入力いただき送信ボタンを押してください。  
お申込み内容が出展者に直接届きます。過って、出展者よりオンライン商談の日程等をご連絡申し上げます。  
(注意) 製品・サービスの売り込みや他展示会の勧誘などはご遠慮願います。

※印は必須項目です

※ 社名・団体名

※ 氏名

部署・役職

※ TEL

※ E-mail

※ E-mail (確認用)

※ 商談方法

※ 商談希望日時①

※ 商談希望日時②

※ 商談希望日時③

※ 商談内容

入力内容をよくご確認ください。送信ボタンを押してください。



展示アップロード数はプランによって変動します(10点・5点・3点)

# オンライン 出展料金

リアル会場（2022国際ロボット展）のご出展者には、オンライン会場に大変お得な金額でご出展いただけます。

	出展料金 (リアル申込済み) ※税込表記	出展料金 (オンライン単独) ※税込表記	展示	基本 機能	詳細ログ 取得機能	アンケート 作成・表示 機能	おすすめ 掲出頻度 増加機能	ウェビ ナー	アーカイ ブ配信
プランA	会員価格 <b>440,000円</b> 一般価格 495,000円	会員価格 990,000円 一般価格 1,100,000円	10点	ログ ※ ・名刺情報取得	○	○	○	1枠 セット	1配信 セット
プランB	会員価格 <b>275,000円</b> 一般価格 308,000円	会員価格 495,000円 一般価格 550,000円	5点		○	○	有料	有料	有料
プランC	会員価格 <b>110,000円</b> 一般価格 132,000円	会員価格 330,000円 一般価格 363,000円	3点		有料	有料	有料	有料	有料
リアル 出展のみ			簡易	×	×	×	×	×	×

※展示ブースの来訪者数

上記黄色枠の詳細は次ページ以降ご参照ください。

## オプションメニュー（有料）

オンライン会場での出展効果を高めるため、各プランには以下のオプションメニューが付帯しています。

項目	A	B	C	追加料金	備考
詳細ログ 取得機能	○	○	有料	110,000円	展示項目（パネル・ディスプレイ・展示物）それぞれの閲覧者ログが取得できます。
アンケート 作成・表示機能	○	○	有料	110,000円	来場者が展示ブース内退出ボタン押下時、アンケート画面が表示される機能です。 ※回答必須ではないため無回答で退出も可能です。 ※アンケート内容は出展者専用サイトで作成できます。 ※回答状況は出展者専用サイトで確認できます。
おすすめ 掲出頻度増加機能	○	有料	有料	110,000円	出展者検索時などに「おすすめ」として表示されます。 ※掲載箇所：トップページ・検索結果など
ウェビナー	○	有料	有料	165,000円 (1枠)	オンライン上にて、製品・サービスのPRができるウェビナーを開催可能です（詳細P.10）。
アーカイブ配信	○	有料	有料	55,000円 (1配信)	会期後にウェビナーの録画動画をアーカイブとして配信できます（詳細P.11）。 ※アーカイブ型は出展者ウェビナーをお申込みいただいた場合のみお申込み可能です。アーカイブ型だけのお申込みはできません。

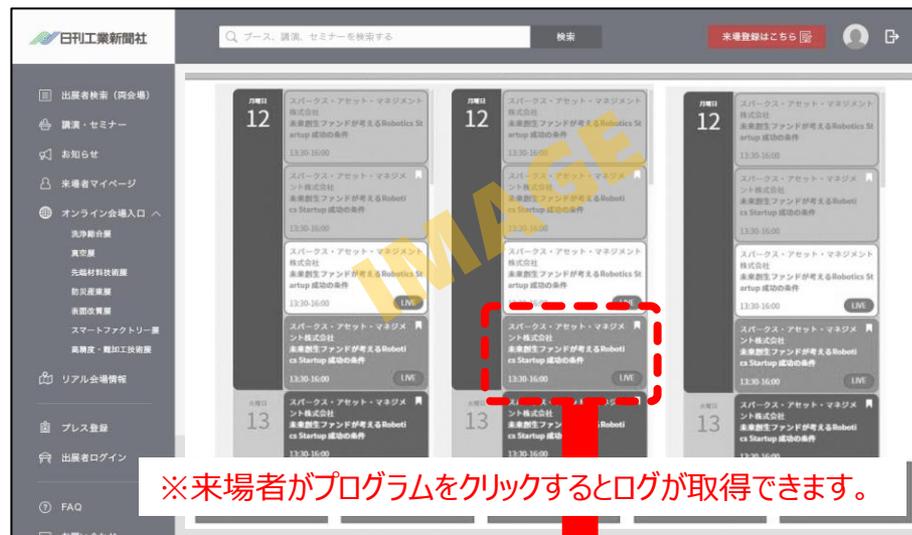
※「会員価格」は「日本ロボット工業会」「FA・ロボットシステムインテグレータ協会」「部品供給装置工業会」「日本物流システム機器協会」の4団体いずれかに所属する会員企業・団体及び「自治体・公共機関（大学含む）」が対象となります。

# 出展者ウェビナー（有料）について

※画像は現在作成中のためイメージです。

オンライン上の講演・ウェビナー会場では、製品・技術・サービスなどをPRいただける出展者ウェビナー枠をご用意しております。ブース出展とあわせてご活用ください。

## トップページから講演・ウェビナー会場への遷移



ウェビナーの配信ツール（Zoom・Teams・YouTubeのみ対応）はご出展者自身でご用意ください。設定されたURLにリンクさせます。



### リマインド機能

来場者が事前にお気に入りのウェビナーを登録しておくと、ウェビナー開催前にリマインド通知が届きます。



# 出展者ウェビナー販売枠・実施料金

※画像は現在作成中のためイメージです。

「出展者ウェビナー」と「アーカイブ配信」がお申込可能です。

出展者ウェビナー（1枠：40分）

実施料金

【1枠】165,000円 ※最大3枠まで

先着順

時間	3月8日(火)	3月9日(水)	3月10日(木)	3月11日(金)	3月12日(土)
9:30-10:10	E-33	F-41	G-49	H-57	I-65
10:30-11:10	E-34	F-42	G-50	H-58	I-66
11:30-12:10	E-35	F-43	G-51	H-59	I-67
12:30-13:10	E-36	F-44	G-52	H-60	I-68
13:30-14:10	E-37	F-45	G-53	H-61	I-69
14:30-15:10	E-38	F-46	G-54	H-62	I-70
15:30-16:10	E-39	F-47	G-55	H-63	I-71
16:30-17:10	E-40	F-48	G-56	H-64	I-72

◀ 赤枠がリアル会期となります

※配信ツール（Zoom・Teams・YouTubeのみ対応）はご出展者自身でご用意ください。設定されたURLにリンクさせます。  
 ※リアル会場での出展者セミナーをライブ配信することも可能です。実施費用は事務局までお問合せください。  
 ※下記アーカイブ配信のお申込みも別途可能です。  
 ※事前収録をしたものを配信することも可能です。  
 ※プランAに内包される枠数も含まれます。

アーカイブ配信（配信期間:3/14（月）10時～3/18（金）18時）

実施料金

【1配信】55,000円

アーカイブ配信期間中、来場者はいつでも視聴が可能です。

※アーカイブ型は出展者ウェビナーをお申込みいただいた場合のみお申込み可能です。アーカイブ型だけの申込みはできません。

3/14(月)	3/15(火)	3/16(水)	3/17(木)	3/18(金)
アーカイブ配信期間				

※配信データをMP4データ（容量:1.5G以下）をご提出いただくか、YouTubeにアップロードの上で埋込用URLをご提出ください。

# 出展者ウェビナー告知について

出展者ウェビナーへの集客策として以下のサービスをご用意しております。（実施料金に含まれます）

## | 公式WEBサイトでの告知 |



公式WEBサイトに  
出展者ウェビナー  
情報を掲載します。

※2月頃～を予定。

## | メルマガでの情報発信 |



事務局から配信する  
来場誘致メールに、  
出展者ウェビナー情報  
を掲載します。

## | 新聞紙面での告知 |

日刊工業新聞紙面  
広告で、出展者  
ウェビナー情報  
を掲載します。

## | 入場事前登録者へのリマインド告知 |

ハイブリッド展の  
入場事前登録者  
へのリマインド  
メールで出展者  
ウェビナー情報  
を掲載します。

※告知ツールによって情報掲載量に制限があります。あらかじめご了承ください。

# 出展者専用サイトの機能（標準装備）

- ① 出展ブース掲載情報の編集機能
- ② ブース来訪者情報（会社名・部署）・名刺交換情報（名刺情報）の取得
- ③ 出展者ウェビナー聴講者情報（名刺情報）の取得 ※申込者のみ
- ④ 出展マニュアル・申込書等ダウンロード機能 ※一部機能はリアル出展者のみ

※名刺情報は来場者が入場登録時に入力された情報です。あらかじめご承知おきください。



# オンライン会場への来場者誘致策①

※画像は現在作成中のためイメージです。

オンライン会場への集客を図るため、紙媒体・ネット媒体を駆使して来場者誘致をおこないます。



## ご案内状



オンライン・リアル双方の情報を掲載した招待状を作成し集客を図ります。また、主催者からは過去来場者へDMを実施いたします。

## 紙媒体記事・広告

日刊工業新聞社が発行する新聞・雑誌・情報誌等での記事・広告を通じて来場誘致をおこない、紙面からオンライン会場へ誘導いたします。



**紙媒体に慣れているユーザーへは、紙媒体でアプローチすることで、来場につなげます！**

## オンライン会場への来場者誘致策②

※画像は現在作成中のためイメージです。

### メール配信

来場案内メールを1月頃より定期的に配信いたします。  
事前登録方法、出展者ウェビナー・講演情報などを発信し、  
オンライン会場への誘導を図ります。

配信先は、過去の展示会来場者、その他日刊工業新聞社  
データベースから製造・生産現場の担当者などを抽出し

**約20万件へ配信**いたします。

#### ■その他、配信予定先

- ・日刊工業新聞電子版会員
- ・日刊工業新聞社書籍購入者
- ・モノづくり日本会議会員
- ・産業人クラブ(異業種交流組織)会員
- ・ニュースイッチ会員
- ・日刊工業新聞ニュースかわら版読者
- ・関連団体会員 …… など。



### 各種広報活動

日刊工業新聞社以外の媒体も用いて、リアル会場へご来場  
いただくことができない国内の方だけでなく、海外来場者向けにも  
オンラインイベントへのご来場周知活動を行います。

また、様々なロボット関連団体をはじめ、多くの後援・協賛団体  
と連携して広報活動を行います。

### WEB媒体記事・広告／各種SNS

日刊工業新聞社のWEB媒体（電子版・ONLINE・ニュースイッチ）に  
関連記事・バナー広告・テキストリンクを掲載し、オンライン会場への  
アクセスへとつなげていきます。



【ニュースイッチ】  
PV数：400万/月  
ユニークユーザー数：200万人

また、各種SNSでの情報発信により、オンライン会場のPR  
(情報拡散)をおこないます。



**WEB媒体に慣れているユーザーへは、  
WEB媒体でアプローチすることで、来場につなげます！**

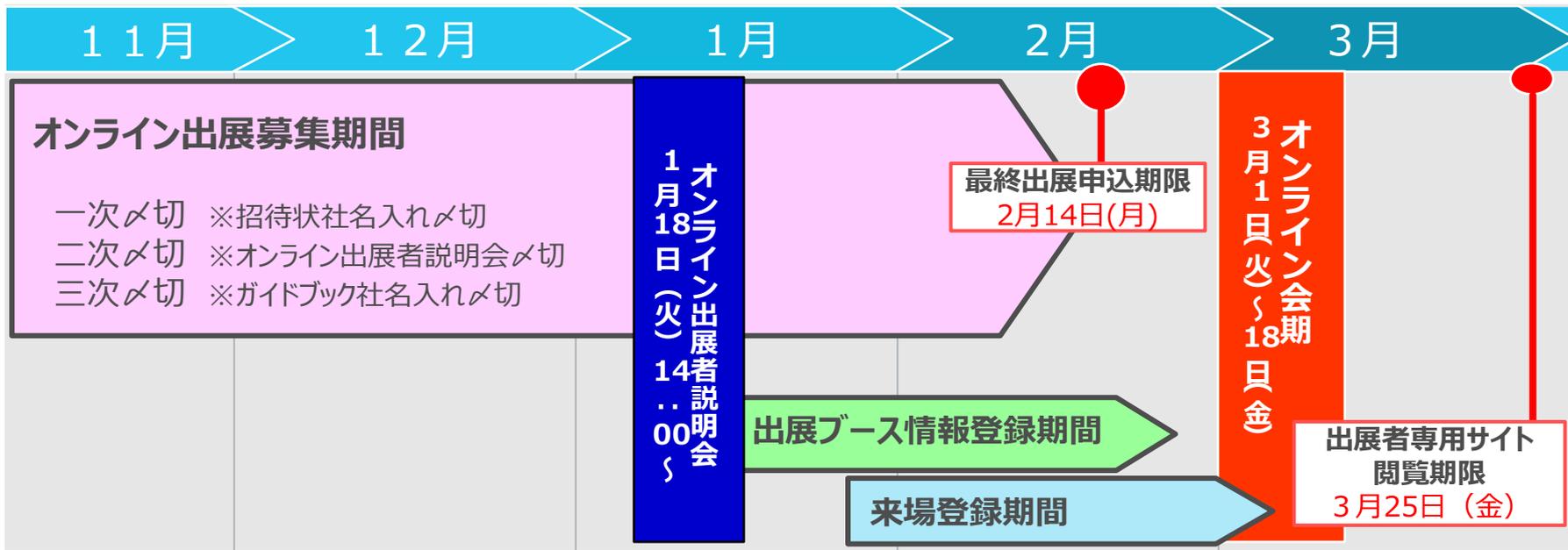
# オンライン会場への来場者誘致策③

## リアル会場での来場誘致策（予定）

- ・オンライン会場PRコーナーを設置
- ・サイン看板の設置 ・チラシの配布
- ・ハンディガイド(会場MAP)への開催情報掲載
- ・講演ステージでのアナウンス など



ハイブリッド展だからこそ出来る、『リアル会場』から『オンライン会場』への誘致策により、非オンライン層（普段WEBを見ない層）の来場率を高めます。



会期前～会期にかけて以下のサービスをご提供いたします。

## 招待状・ポスターの提供

ハイブリッド展の情報を盛り込んだ招待状・ポスターをご用意します。



## 紙面レビュー掲載

日刊工業新聞紙面で出展内容などをご紹介します。 ※社数限定



## 来場誘致メルマガテンプレート

会期前・会期中の来場案内メールのテンプレートをご提供いたします。



## オンライン会議ツール用バーチャル背景

展示会名入りのバーチャル背景をご用意します。PRツールとしてご利用ください。



## ハイブリッド展バナー提供

自社WEBサイトからの誘導ツールとしてご利用ください。



両会場（オンライン+リアル）出展者にはさらに以下のサービスをご用意！

リアルブース掲出用の『オンライン出展ブース誘導サイン』をご用意します。

# 出展申込方法／出展規定・キャンセル料／出展申込期限

## 出展申込方法

- ①展示会公式WEBサイトから出展申込書データをダウンロードいただけます。
- ②出展申込書データに必要事項を入力後、メール添付にて本ページ下部に記載の展示会事務局までお送りください。

◆公式Webサイト（トップページ中段に掲載しています）

<https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/>

## 出展規定・キャンセル料

別添の『出展規定』を必ずご一読いただき、規定に了承のうえお申込みください。また、キャンセル料については以下の通り申し受けます。出展申込書受領後、ご請求書を発行いたします。2021年2月28日（月）までにお振込みください。 ※振込手数料はご出展者負担となります。

◎ 申込日以降～12月13日（月）・・・お申込み料金の50%

◎ 12月14日（火）以降・・・お申込み料金の100%

※「お申込み料金」は、出展料金・ウェビナー実施料金・各種オプション料金を含みます。

## 出展申込期限

**2022年2月14日（月） 必着**

※ 1月31日(月)までにお申込書をいただければ、リアル会場で配布予定のガイドブックに御社名をご記載いただけます

## お申込み・問い合わせ先

2022国際ロボット展事務局（日刊工業新聞社 イベント事業部内）

担当：北川、石井、村上

E-mail：[irex@media.nikkan.co.jp](mailto:irex@media.nikkan.co.jp)

TEL：03-5644-7220